

# 承諾書

NPO法人「元気・まちネット」御中

三宅 美樹が所有する三宅山荘(旧:ヒュッテ・ヤレン)は、山形県蔵王温泉スキー場上の台ゲレンデに現存します。

故白洲次郎氏が東北電力会長に就任した1951年(昭和26年)に建設されました。

木造二階建て敷地面積は約40㎡、玄関と台所兼居間が二階、台所はオープンキッチン、一階には二段ベッドを備えた小さな寝室三室と風呂場があります。

建設当初からオール電化として話題を呼び、コールマン製のストーブは現在も残っており、歴史的にも、文化的価値としても後世に語り次がれていくものと考えています。

この山荘を父三宅馨が購入、自身が経営する大泉スワロー体育クラブの「子供スキー教室」として長年活用していました。

蔵王温泉スキー場並びに山形市及び山形県の観光振興に少しでも寄与したいと考えておりましたが、築60年近くが経過して老朽化が進んでおります。

縁あって、NPO法人「元気・まちネット」が上記の事柄を踏まえ、三宅山荘(旧:ヒュッテ・ヤレン)の保存運動を申し出て下さいました。

「元気・まちネット」の趣旨に賛同、保存運動(耐震診断、一般開放の為に改修、維持管理運営など)の活動にお任せすることに至りました。

詳細については各段階に於いて協議しながら進めていき、少しでも早い一般開放と山形県、及び地元蔵王温泉スキー場の活性化に少しでも寄与出来れば幸いです。

2012年5月吉日

東京都練馬区大泉学園町6-1-24

三宅 美樹 印

